



富山県立大学

生物・医薬品工学研究センター

講演会

「新たな展開を生み出す 有用酵素探索のダイナミズム」

日時

2026年11月26日(木)
14:50~16:20

場所

富山県立大学 中講義室

※対面のみ(オンライン開催なし)

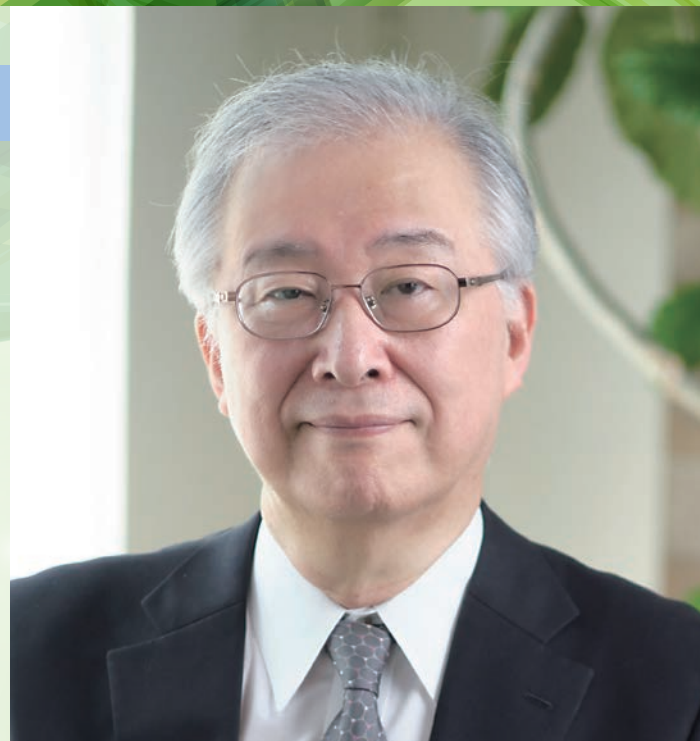
入場
無料

講師

富山県立大学名誉教授
浅野 泰久 博士

有用酵素の探索(スクリーニング)とその有効利用に関する研究を、長年にわたり継続する機会に恵まれた。これまでの研究テーマの多くは探索研究から出発し、長期にわたり深化・展開してきた。探索研究は自由度が高く、予期せぬ発見(serendipity)を内包しながら発展し得る点に本質的な特徴がある。探索手法としては、自然環境からのスクリーニングに始まり、保存菌株の活用、動植物への対象拡張、さらに近年ではデジタル技術の導入へと発展してきた。見出された反応の一部は、食品・医薬品原料など有用物質の製造プロセスへと展開されている。

本講演では、研究テーマと探索・研究手法との交点において展開してきた有用酵素研究の全体像を俯瞰する。とりわけ、手法の進展が新たなテーマを生み、またテーマの要請が新たな手法を誘起するという相互作用に着目し、探索研究に内在するダイナミズムとその発展構造を明らかにする。



申し込み方法

学外参加希望者は、E-mailにて
下記宛にご連絡ください。

[連絡先]

〒939-0398 富山県射水市黒河5180
富山県立大学
生物・医薬品工学研究センター
担当/加藤 康夫
Tel.0766-56-7500(内線1514)
Fax.0766-56-2498

E-mail

ykato@pu-toyama.ac.jp